

令和7年7月8日

第1回地域連携推進会議

場所 支援センター中 会議室

参加者 辻森推進員（本人）・水上（家族）・島田推進員（地域）・澤江推進員（地域）
赤澤推進員（福祉）・所長・課長・石田サービス管理責任者・大庭生活支援員

1. 所長よりご挨拶
2. メンバー自己紹介
3. 参考資料を基に
 - ・地域推進員の目的、内容、効果について説明
 - ・グループホームについて①ホームの所在②定員③利用者人・年齢層を説明
 - ・世話人・生活支援員の業務・体制の説明
 - ・グループホームの様子
 - ・ノーマライゼーションの説明＝地域の一員として地域で当たり前で生活できる

質疑応答（構成員より）

- ・利用者に定年がありますか？ないですが、
- ・後見人はついてますか？
- ・地区の状況報告 高齢化・独居の方が多い
- ・地域との連携も他人の人とどれだけ連携ができるか
- ・地域の方が、当グループホームの方に挨拶をしてくれる。
- ・気分が安定しない利用者は変わるか？

上記の質問・意見をいただく。

満足度調査について

各質問の結果を説明する。

所長より、親身になりすぎて、あだ名やちゃん付けが生じていると思われる。利用者はサービスの提供を受けているお客様、全職員に話をして理解を深めてもらう。

構成員より

- ・地域の祭りや行事には参加に招待

その他

グループホームの見学についての日程調整